

## ≪図書委員より≫

図書室が開館しました。  
新しい本も入ったので気軽に来てください。読みたい本があれば貸し出すことができます。



## ≪第 1 号作成≫

### 3 学年図書委員

A 組 漆館 海斗  
遠山 涼斗  
B 組 赤間 夢翔  
須田 泰誠

## 図書室について

### 【開館時間】

平日：15：35～16：40

※行事や時間割等により、時間の変更、休館場合があります。

### 【図書室利用の基本ルール】

- (1) 館内では静かにして、他人の迷惑となる行動は慎む。
- (2) 図書館の資料や施設備品は、汚す、壊す、紛失などしないように、丁寧に扱う。
- (3) 他人の貸出カードの使用は絶対にしない。
- (4) 自分の借りた本を、他人に貸し出さない。
- (5) 閲覧後は机、椅子等の整頓をする。
- (6) 館内での飲食は厳禁。

### 【本の借り方/返し方】

①

本の最後にあるポケットから、貸出カードを取り出して記入



- ① クラス
- ② 氏名
- ③ 借りる日
- ④ 返す日

②

本と貸出カードをカウンターの図書委員に渡す



③

図書委員が手続きしたら、本を受け取る



④

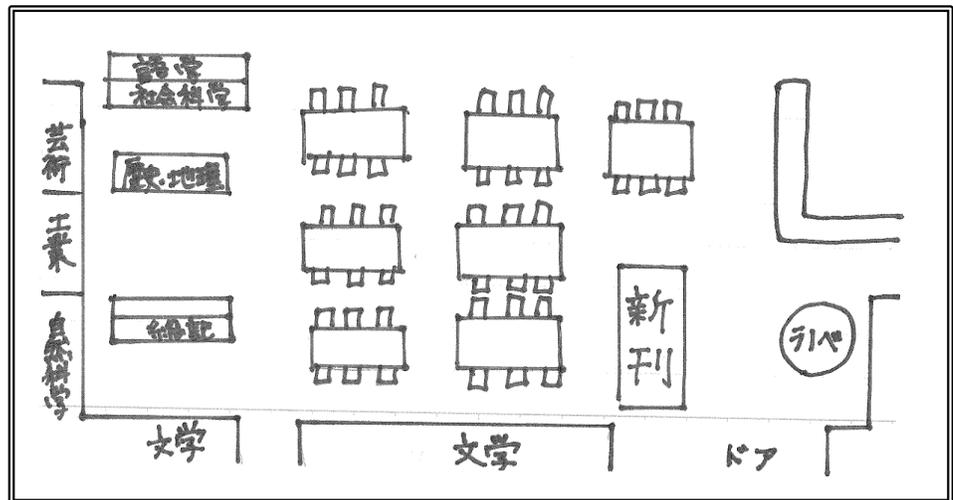
返却予定日までに、図書室カウンターの図書委員に返却



※借りられる冊数は 1 回に一人 3 冊以内  
※借りられる日数は貸出日と返却日を含めて 8 日間  
※引き続き貸出を希望する場合は、返却日にいったん返却して、改めて手続きをする。ただし、継続の期間は 8 日以内  
※「禁帯出」の表示のある図書は貸し出さない

## 【図書室見取り図】

行ってみよう



## 【図書委員のおススメ図書】

タイトル：こんな夜更けにバナナかよ

著者：渡辺 一史

幼少の頃から手と首しか動かさない難病である筋ジストロフィーを患っている男が、人の助けが必要ははずなのに、病院を抜け出し、ボランティアを集め顎で使うなどのわがまま生活を始めていく。そのわがままをかかえながら自分の命に責任を持ち、まっすぐ強く生きていくストーリーです。



推薦人：漆館海斗

タイトル：働く男

著者：星野源

星野源の考え方、生き方がよくわかる本です。自分のことを把握できていて、さらに自分のやりたいことがわかっているという人生の参考になる本でした。

こういう生き方ができたら、後悔少なく人生を送ることができると感じられる本です。



推薦人：須田 泰誠

タイトル：学年ビリのギャルが1年で偏差値を40上げて慶應大学に現役合格した話

著者：坪田 信貴

素行不良のギャルであり、高校2年生で小学4年生程度の学力しかなかった少女、さやかが周りと一緒に助け合い、学力、偏差値を上昇させ、慶應義塾大学に現役合格する話です。



推薦人：遠山 涼斗

タイトル：氷菓

著者：米澤 穂信

古典部に入った主人公、折木奉太郎が仲間たちと共に日常の謎を解いていく、ちょっぴりほろ苦い青春ミステリーです。殺人系が苦手な人でも読みやすいと思います。自分の一番好きな本です。

古典部の文集の題名、『氷菓』に込められた意味とは？ぜひぜひ読んでみてください。



推薦人：赤間 夢翔